

各位

ヒューマン・メタボローム・テクノロジーズ株式会社

第一三共株式会社にバイオものづくり分野でのサービス提供開始 ～メタボローム解析による抗体医薬の生産性向上に向けた取り組み～

ヒューマン・メタボローム・テクノロジーズ株式会社（代表取締役社長：大畑 恭宏、本社：山形県鶴岡市）は、第一三共株式会社（代表取締役社長 兼 CEO：奥澤 宏幸、本社：東京都中央区）と、抗体医薬の生産性を向上するための取組を始める契約を締結いたしましたのでお知らせいたします。

当社が2025年7月28日にリリースいたしましたメタボローム解析を応用した微生物などの宿主細胞による様々な有用物質の生産性を向上させる顧客伴走型サービス「バイオものづくり」生産性向上支援サービスは、リリース後より多くのお客様よりご好評をいただいております。本サービスは、当社が誇るメタボロミクスの技術とノウハウをフル活用し、「バイオものづくり」に取り組む企業や研究者にとって共通の解決すべき課題である目的物質の生産性の向上を支援するもので、本プロジェクトでは、抗体医薬の生産性向上に向けて鋭意取り組んでまいります。

抗体医薬は、一般的に宿主となる細胞に目的の抗体遺伝子を導入することで抗体産生用の細胞株を樹立し、この細胞を培養して抗体を分泌させ、培養液から抗体を回収し精製することで生産されます（図1）。高品質な抗体医薬を効率的に生産するには、特に培養段階における培養液成分や培養条件の最適化が重要な課題となっており、本サービスによる生産性の向上が期待されます。

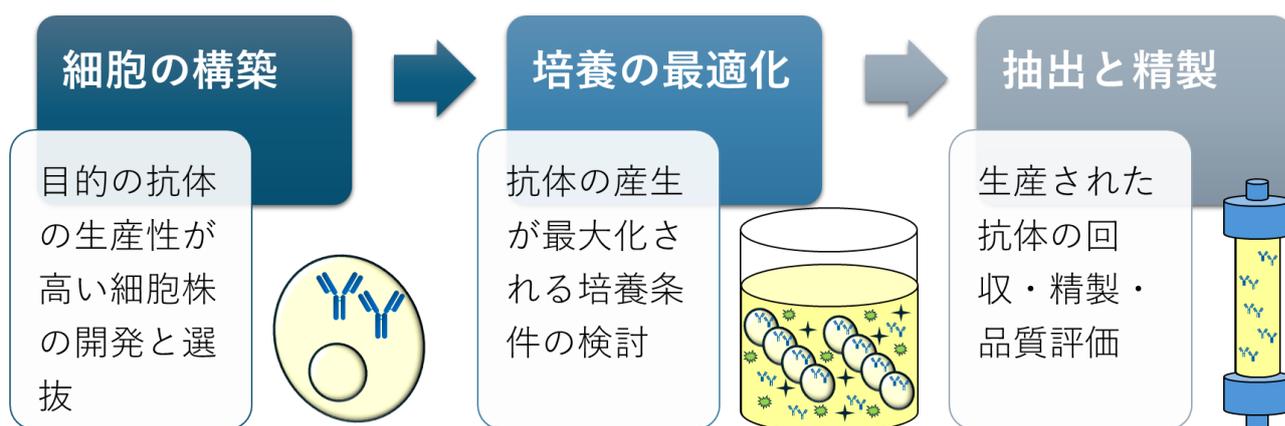


図1：細胞を用いた抗体医薬の生産プロセスの概要

本契約に基づく取り組みでは、第一三共株式会社が研究開発を行っている、同社が独自開発した複数の細胞株におけるエネルギー代謝や物質のやり取りが、期待どおりに機能しているのかを比較検証するとともに、培養の過程において細胞の増殖や抗体の産生に影響を及ぼす要因を明らかにすることを目的としております。

これらの取り組みを通じて、バイオ医薬品分野における抗体医薬の生産性向上に資する成果が得られるものと期待しております。

なお、本件の当社業績に与える影響は、軽微です。

以上

【ヒューマン・メタボローム・テクノロジーズ株式会社 会社概要】

本社所在地： 山形県鶴岡市覚岸寺水上 246 番地 2

代表者： 代表取締役 大畑 恭宏

証券コード： 6090（東証スタンダード）

事業内容： ライフサイエンス研究開発支援、機能性素材開発支援、バイオものづくり支援

URL： <https://humanmetabolome.com/>

本件についてのお問い合わせ先

ヒューマン・メタボローム・テクノロジーズ株式会社

事業統括本部

TEL：03-3551-2180 FAX：03-3551-2181

E-mail：invre1@humanmetabolome.com